



全労連青年部ニュース  
**YOUTH TOPIC**  
つながる・たたかう・支えあう青年部を

ホームページ<http://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/> ブログ<http://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower>



# Ring!Link!Zero2018 in SHIZUOKA

2月28日、全労連青年部が参加するRing!Link!Zero 実行委員会（以降RLZ）は、3・1ビキニデー集会に合わせて、青年企画として「核廃絶は世界の常識！平和の歩みを加速しろ！Ring!Link!Zero2018in SHIZUOKA」を開催。約40人が参加しました。

## 「核廃絶は世界の常識！平和の歩みを加速しろ！」



RLZは2月28日夜、3・1ビキニデー集会に合わせて、静岡駅北口周辺にて核兵器禁止条約締結をすべての国に求める『ヒバクシャ国際署名』を訴える署名宣伝行動を行い、40人を超える青年が参加しました。宣伝行動は4人一組で行われ、ヒバクシャ国際署名と「核兵器をなくしたいですか？」「国連で採択された核兵器禁止条約について、日本政府が条約に反対していることに対してどう思いますか？」を質問するシール投票を行いました。フィリピンから参加したマギティン・ファブロスさんをはじめ、全国から参加した青年が核兵器の廃絶を訴えるスピーチを行いました。

街頭からは、核兵器禁止条約ができた世界の流れを伝えると「そんなすごいことが起きているんですか」「日本も参加してほしい」と対話した過半数が署名をしてくれました。「核兵器をなくしたい」という思いを持っている青年の「何とかしたい思い」「このままでいいのかわからない」という声に応える核兵器廃絶に向けての展望を開く宣伝となりました。





## 安倍政権への怒りを署名に「安倍9条改憲に反対する新宿街宣」

3月21日、全労連青年部が参加する若者憲法集会実行委員会は東京・新宿駅東口で「安倍9条改憲に反対する新宿街宣」を行い、雪の中、約100人が参加しました。

主催者あいさつでは「私たちは平和でこそ個人の尊厳は守られると実感している世代です。同時に、9条改憲を止めるのも私たちの世代です。私たちの行動で9条改憲を止めましょう」と訴えました。



池田香代子さん（翻訳家）、西谷修さん（立教大学特任教授）、吉良よし子さん（日本共産党）、山登志浩さん（社民党）なども参加してスピーチがありました。

学生、農業青年弁護士などの青年たちより民主主義を壊し、改憲をねらう安倍政権に対し「文書の改ざんは歴史を改ざんするということです。外国から日本は信用されなくなっています」「フェイクニュースを越えているのが今の

日本の政治です。そういう政治は、最後は『安倍内閣のためにみんな死ぬ』という体制になっている。こういう政権は倒さなくてはなりません」など怒りのスピーチを行いました。



## 新社会人になるみなさんへ「卒業式宣伝 in 武道館」

3月23日、日本武道館（東京・千代田区）で行われた専修大学の卒業式に合わせ、東京地評が行った卒業式宣伝に全労連青年部も参加しティッシュと権利手帳を配布しました。



卒業を迎え、晴れやかな顔で武道館を後にする卒業生に向けて、社会人になったら、この権利手帳を使ってくださいと手渡しました。「この働き方はおかしいな？」と思ったら権利手帳の後ろに書いてあるチェックシート確認して下さい。一つでも当てはまるものがあれば要注意！労働相談ホットラインへ

ご相談ください」と訴え、社会人になるみなさんへ労働組合を伝える宣伝になりました。



2018年3月21日に若者憲法集会が出したアピールを掲載します

## 安倍9条改憲を止めるために、日本中の若者と力を合わせることを呼びかけます

安倍政権による「森友」公文書改ざんに、かつてない批判が広がっています。市民の怒りが国会を包囲し、「みんなの政治を私物化するな」「国民なめるな」と抗議する人々の声が全国で高まっています。国民主権を侵し、民主主義を破壊する安倍政権に、政治を担う資格はありません。内閣総辞職を強く求めます。

ところが安倍政権は、9条改憲に執念を燃やし、改憲発議へ突き進んでいます。9条に自衛隊が書き加えられれば「軍隊は持たない」という9条2項が無効化されてしまいます。海外での武力行使が無制限になり、9条そのものが壊されてしまいます。国会では改憲勢力が3分の2を占め、今年中にも改憲の発議を狙っています。絶対に許すことはできません。

この国の未来を決めるのは、主権者である私たち一人ひとりです。

日本の若者は、侵略戦争と植民地支配を反省し、二度と加害者にも被害者にもならないと決めた日本国憲法の下で育ちました。戦争体験や被爆体験の悲惨さを聞き、平和でこそ個人の尊厳は守られること、武力では平和は築けないことを胸に刻んできました。

いま多くの若者が、改憲の動きに不安や疑問を持ち、一緒に考え、意見を交わすことを求めています。自分にできることは何かを真剣に考え、声を上げる場を求めています。「戦争はイヤ」「平和がいい」と願うすべての若者が力を合わせることで、改憲を止める力です。

若者の平和への思い、民主主義破壊への怒りをひとつにし、「安倍9条改憲反対」の大きな世論を作って改憲を断念させるために、日本中の若者と力を合わせましょう。

2014年から開催してきた若者憲法集会は、安倍政権の「戦争する国づくり」と対決し、全国に若者のたたかいを広げる力になってきました。声を上げる姿が同世代を励まし、市民と野党の共闘を草の根から支えて政治を動かしてきました。9条改憲の危機が迫る今こそ、その役割を発揮するときです。

若者憲法集会実行委員会は、6月3日に東京で集会を開きます。安倍9条改憲に反対する日本中の若者と力を合わせ、一緒に声を上げる集会です。全国で運動と共同を広げ、つながった若者とともに集会に集まり、みんなの力で改憲を止めましょう。

私たちは呼びかけます。

憲法9条を守るために、自分の暮らす地域、働く職場、学ぶ学園で若者をつなぎ、力を合わせましょう。

「安倍9条改憲NO！ 憲法を生かす全国統一署名」（3000万署名）を広げ、若者の平和への思いを示しましょう。街頭宣伝やデモ、学習会などで、一緒に語り合い声を上げましょう。

6月3日の集会を、「憲法9条を守りたい」と願う日本中の若者と力を合わせて成功させましょう。

2018年3月21日 若者憲法集会実行委員会